**FAQ**

**【オープンアクセス】**

* **オープンアクセスとは何ですか？**

オープンアクセスとは、オンライン上で論文などの資料を無料で閲覧し特定の方法で利用することのできる出版モデルです。インターネットに接続さえすれば、二次利用ライセンスによって規定された条件に基づき、アクセス、ダウンロード、閲覧、コピー、印刷、保存、配布などの利用が可能です。この利用については、どの二次利用ライセンスを付与するにしても正確に表示する必要があります。また、営利目的での利用や改変しての利用などが制限されている場合もあります。オープンアクセスによって研究成果が利用しやすくなります。

オープンアクセスにはいくつかの種類がありますが、本ジャーナルはダイヤモンドオープンアクセスジャーナルです。詳細は投稿規定をご参照ください。

* **論文掲載料（Article Processing Charge: APC）は必要ですか？**

不要です。査読管理、原稿整理、組版、オンライン公開などについて手数料等を請求することもありません。

* **著作権はジャーナルに移転されていますか、あるいは著者が保持しますか？**

『アフリカレポート』に掲載された原稿の著作権は、日本貿易振興機構アジア経済研究所に帰属するものとします。査読プロセスを経て原稿の採択が決定したら、著作物および著作権の取扱いに関する同意書（Copyright Transfer Agreement: CTA）を署名・提出していただきます。

* **どのような二次利用ライセンスを利用していますか？**

完全オープンアクセス出版モデルとして、本ジャーナルは以下のクリエイティ

ブ・コモンズ・ライセンスを採用しています。

[CC BY（表示）4.0国際ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed)［https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed］

* **著者は論文についてどのような権利をもちますか？**

論文の著作権はジャーナルが保持しますが、あなたには、出版された論文に付与されているクリエイティブ・コモンズ・ライセンスに基づき論文を利用する権利があります。

* **論文に対し第三者はどのような権利をもちますか？**

あなたの論文を第三者がどのように利用することができるかは、著作権法および論文に付与されているクリエイティブ・コモンズ・ライセンスに基づきます。すべてのクリエイティブ・コモンズ・ライセンスは世界中で有効であり、著作権が存続する限り有効で取り消すことはできません。

CC BYライセンスでは、第三者は出典を明記することを条件として、営利目的であっても、配布、複製、利用が可能です。

（2025年1月15日更新）